

公立病院改革プランの概要

団 体 名		岐阜県恵那市					
プ ラ ン の 名 称		国民健康保険上矢作病院経営プラン					
策 定 日		平成 21年 2月 25日 (平成21年10月改定)					
対 象 期 間		平成 21年度 ~ 平成 25年度					
病院 の 現 状	病 院 名	国民健康保険上矢作病院					
	所 在 地	岐阜県恵那市上矢作町3111番地2					
	病 床 数	一般病床34床・療養病床22床 総病床数56床					
	診 療 科 目	内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科・外科・消化器外科・呼吸器外科・肛門外科・ 整形外科・リハビリテーション科・麻酔科・放射線科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		<p>恵那市南部地域を中心に隣接する長野・愛知両県の一般医療及び救急医療の拠点病院として、山間へき地の地域医療を担う。</p> <p>また、東濃東部の基幹病院である中津川市民病院との連携を保ち、救急医療体制を整える。</p> <p>過疎地域として高齢化が進む中、保健衛生・医療・福祉の包括医療の充実に向け努めている。</p>					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準)		<p>病院の建設改良に要する経費(企業債利子償還金の2/3)</p> <p>へき地医療の確保に要する経費(巡回医師・看護師・事務員の人件費・運営経費)</p> <p>リハビリに要する経費(外来診療単価 - リハビリ診療単価) × リハビリ患者数 + 施設償却分)</p> <p>救急医療の確保に要する経費(空床 × 入院単価 + 医師・看護師待機人件費)</p> <p>保健衛生行政事務に要する経費(集団検診、医療相談等に要する経費のうち、これに伴う収入をもってあてることができると認められるものに相当する額)</p> <p>不採算地区病院の運営に要する経費(特別交付税算定相当額)</p> <p>医師及び看護師等の研究研修に要する経費(旅費・参加費・図書費等の1/2)</p> <p>病院事業の経営研修に要する経費(病院事業の経営研修に要する経費の1/2)</p> <p>共済追加費用の負担金に要する経費(共済組合追加費用の負担金に要する経費のうち相当額)</p> <p>地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費(地方公営企業職員に係る児童手当のうち、3歳から小学校就学前の児童を対象とする特例給付に要する額)</p> <p>病院の建設改良に要する経費(建設改良分の1/2(資本的収支の不足額1/2・企業債元金償還金2/3)</p>					
経営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度実績	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	101.3%	101.2%	100.9%	101.4%	101.2%	
	職員給与費比率	60.8%	62.0%	63.1%	63.3%	65.0%	
	病床利用率	93.9%	94.4%	96.4%	96.4%	96.2%	
	・一般病床	94.3%	99.2%	97.1%	97.1%	96.8%	
	・療養病床	93.2%	87.0%	95.5%	95.5%	95.2%	
上記目標数値設定の考え方		(経常黒字化の目標年度: 年度)					

				団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (国民健康保険上矢作病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度実績	21年度	22年度	23年度	備考
年延入院患者数		19,245	19,305	19,710	19,710	19,710	
年延外来患者数		34,718	33,034	34,122	34,263	34,404	
救急・時間外患者数		2,033	1,950	1,981	1,955	1,930	
救急車搬送件数		283	268	273	268	263	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	平成18年度より医事課業務を民間に委託 平成15年度より給食業務を民間に委託				
		事業規模・形態の見直し	平成15年4月に一般病床(60床)から一般病床(34床)療養病床(22床)に転換 4床削減				
		経費削減・抑制対策	職員の経費削減意識の徹底				
		収入増加・確保対策	地域住民の健康管理(健康診断等) 辺地への病院バス運行(平成21年度より)				
		その他	医師・看護師・技術職員の専門性や知識の向上を図るため、研修の充実 (平成20年度から)				
各年度の収支計画		別紙4のとおり					
その他の 特記事項	病床利用率の状況	17年度	91.6%	18年度	89.1%	19年度	93.9%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	現状病床稼働率は90%前後を推移しており現状維持を目指す。					

団体名
(病院名)

岐阜県恵那市
(国民健康保険上矢作病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	<p>二次医療圏内の公立病院等配置の現況</p>	<p>国保上矢作病院の所在する恵那市には、市立恵那病院(199床)があり、二次医療圏には、中津川市に中津川市民病院(360床)及び国保坂下病院(199床)があります。瑞浪市に東濃厚生病院(270床)、土岐市に土岐市立総合病院(350床)多治見市に県立多治見病院(681床)及び多治見市民病院(185床)があります。</p>	
	<p>都道府県医療計画等における今後の方向性</p>	<p>< 県全体 > ・平成25年度までの間、県立病院3、市町立病院15という体制を維持。 ・平成25年度までの間、岐阜県保健医療計画に定める4疾病5事業ごとの連携体制の下で、それぞれの役割を果たす。 ・5つの二次医療圏全体で効果的・効率的な医療資源と医療人材の配置を実現するよう、ヘリコプターによる救急搬送、遠隔医療の導入、研修医や専門医を派遣するための枠組みの構築を進める。 < 東濃医療圏 > ・大幅な病床不足地域の医療水準を公立病院が下支えする現状において、引き続き公立病院を中心に医療提供体制を確保。 ・複数の市立病院を有する市は、今後の施設更新時期を見据えながら在り方を検討。</p>	
	<p>再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。</p>	<p>< 時 期 > 平成25年度</p>	<p>< 内 容 > 市医療管理部を中心に市総合計画で検討。</p>
経営形態見直しに係る計画	<p>経営形態の現況 (該当箇所)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合</p>	
	<p>経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所) 討中の場合は複数可)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input checked="" type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 民間譲渡 <input type="checkbox"/> 診療所化 <input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行</p>	
	<p>経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。</p>	<p>< 時 期 > 平成25年度</p>	<p>< 内 容 > 現状では、黒字経営をしているため、経営形態見直しの検討には至っていないが、更なる経営改善に取り組む必要があり、市医療管理部を中心に市総合計画で検討する。</p>
点検・評価・公表等	<p>点検・評価・公表等の体制(委員会等を設置する場合その概要)</p>	<p>毎年度の病院事業実績と併せて改革プランの推移等との点検・検証を行う。</p>	
	<p>点検・評価の時期(毎年 月 頃等)</p>	<p>毎年10月末までに公表する。</p>	
<p>その他特記事項</p>			

(別紙)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)
--------------	--------------------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収 入	1. 医業収益 a	2,839,374	2,994,666	3,192,195	3,254,273	3,247,726	3,274,616
	(1) 料 金 収 入	2,649,167	2,787,948	2,977,247	3,001,657	2,992,332	3,031,801
	(2) そ の 他	190,207	206,718	214,948	252,616	255,394	242,815
	うち他会計負担金	60,120	70,586	66,428	95,922	95,922	80,638
	2. 医業外収益	323,999	362,292	424,448	462,569	381,009	371,362
	(1) 他会計負担金・補助金	173,031	193,781	259,325	304,707	298,982	289,232
	(2) 国(県)補助金	74,419	89,482	83,163	76,427	0	0
	(3) そ の 他	76,549	79,029	81,960	81,435	82,027	82,130
	経常収益(A)	3,163,373	3,356,958	3,616,643	3,716,842	3,628,735	3,645,978
	支 出	1. 医業費用 b	3,063,615	3,190,118	3,444,873	3,468,925	3,422,739
(1) 職員給与費 c		542,591	593,569	627,443	612,982	596,875	612,997
(2) 材 料 費		231,776	230,831	235,472	243,669	243,525	239,579
(3) 経 費		2,138,606	2,201,140	2,415,066	2,442,576	2,438,124	2,479,151
(4) 減価償却費		145,530	161,344	163,647	150,887	140,841	135,732
(5) そ の 他		5,112	3,234	3,245	18,811	3,374	3,393
2. 医業外費用		125,915	152,375	157,353	155,066	129,938	129,886
(1) 支払利息		28,116	29,706	29,434	29,436	29,134	28,327
(2) そ の 他		97,799	122,669	127,919	125,630	100,804	101,559
経常費用(B)		3,189,530	3,342,493	3,602,226	3,623,991	3,552,677	3,600,738
経常損益(A)-(B)(C)	26,157	14,465	14,417	92,851	76,058	45,240	
特別 損益	1. 特別利益(D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特別損失(E)	0	0	0	0	0	0
	特別損益(D)-(E)(F)	0	0	0	0	0	0
純 損 益 (C)+(F)	26,157	14,465	14,417	92,851	76,058	45,240	
累 積 欠 損 金 (G)	307,799	293,334	278,917	186,066	110,008	64,768	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	661,597	870,515	1,037,905	1,247,239	1,577,524	1,780,542
	流 動 負 債 (イ)	95,752	132,767	110,153	113,586	108,833	109,984
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
差引不良債務(オ)	565,845	737,748	927,752	1,133,653	1,468,691	1,670,558	
単年度資金不足額(カ)	79,515	171,903	190,004	205,901	335,038	201,867	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.18%	100.43%	100.40%	102.56%	102.14%	101.26%	
不良債務比率 $\frac{(I)}{(A)} \times 100$	19.93%	24.64%	29.06%	34.84%	45.22%	51.02%	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	92.68%	93.87%	92.67%	93.81%	94.89%	94.35%	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	19.11%	19.82%	19.66%	18.84%	18.38%	18.72%	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額(H)	0	0	0	0	0	0	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{(a)} \times 100$	-	-	-	-	-	-	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	-	-	-	-	-	-	
病 床 利 用 率	-	-	-	-	-	-	

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)
--------------	--------------------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度	
収 入	1. 企 業 債	166,000	34,000	45,000	45,000	45,000	73,875	
	2. 他 会 計 出 資 金	78,866	66,015	72,668	79,196	82,558	77,592	
	3. 他 会 計 負 担 金	3,152	0	0	0	0	0	
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国 (県) 補 助 金	35,284	13,834	2,160	204,593	2,625	2,625	
	7. そ の 他	0	0	0	5,040	0	0	
	収 入 計 (a)	283,302	113,849	119,828	333,829	130,183	154,092	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a) - {(b) + (c)} (A)	283,302	113,849	119,828	333,829	130,183	154,092	
	支 出	1. 建 設 改 良 費	245,661	75,050	68,771	277,402	74,986	96,810
		2. 企 業 債 償 還 金	68,254	78,581	92,501	94,321	101,348	99,187
3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金		0	0	0	0	0	0	
4. そ の 他		0	0	0	0	0	0	
支 出 計 (B)		313,915	153,631	161,272	371,723	176,334	195,997	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	30,613	39,782	41,444	37,894	46,151	41,905		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	30,613	39,782	41,444	37,894	46,151	41,905	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0	
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0	
計 (D)	30,613	39,782	41,444	37,894	46,151	41,905		
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0		
実質財源不足額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0		

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(0) 225,911	(0) 257,839	(0) 323,512	(0) 400,629	(0) 394,904	(0) 369,870
資 本 的 収 支	(0) 78,866	(0) 66,015	(0) 72,668	(0) 79,196	(0) 82,558	(0) 77,592
合 計	(0) 304,777	(0) 323,854	(0) 396,180	(0) 479,825	(0) 477,462	(0) 447,462

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (市立恵那病院)
--------------	--------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	1,978,942	2,075,305	2,252,204	2,321,792	2,344,026	2,368,983
	(1) 料 金 収 入	1,867,038	1,956,010	2,121,928	2,167,808	2,187,834	2,225,867
	(2) そ の 他	111,904	119,295	130,276	153,984	156,192	143,116
	うち他会計負担金	39,951	43,571	37,840	56,525	56,525	41,241
	2. 医業外収益	274,325	275,431	335,544	346,992	273,255	256,368
	(1) 他会計負担金・補助金	146,592	131,037	196,139	214,274	216,964	200,077
	(2) 国(県)補助金	74,419	89,482	83,163	76,427	0	0
	(3) そ の 他	53,314	54,912	56,242	56,291	56,291	56,291
	経常収益(A)	2,253,267	2,350,736	2,587,748	2,668,784	2,617,281	2,625,351
	入	1. 医業費用 b	2,169,161	2,242,349	2,470,185	2,473,656	2,468,973
(1) 職員給与費 c		32,908	34,699	45,079	24,508	24,508	24,508
(2) 材 料 費		0	0	0	0	0	0
(3) 経 費		2,042,704	2,105,905	2,315,466	2,342,358	2,342,714	2,382,574
(4) 減価償却費		93,065	101,217	108,477	102,762	101,223	99,334
(5) そ の 他		484	528	1,163	4,028	528	528
2. 医業外費用		83,767	106,635	115,107	111,606	85,848	85,338
(1) 支払利息		25,371	25,586	25,612	25,806	25,704	25,194
(2) そ の 他		58,396	81,049	89,495	85,800	60,144	60,144
経常費用(B)		2,252,928	2,348,984	2,585,292	2,585,262	2,554,821	2,592,282
経常損益(A)-(B)(C)		339	1,752	2,456	83,522	62,460	33,069
特別損益	1. 特別利益(D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特別損失(E)	0	0	0	0	0	0
	特別損益(D)-(E)(F)	0	0	0	0	0	0
純 損 益 (C)+(F)		339	1,752	2,456	83,522	62,460	33,069
累 積 欠 損 金 (G)		15,602	17,354	19,810	103,332	165,792	198,861
不良債務	流動資産(A)	257,398	391,100	489,723	652,473	955,230	1,123,567
	流動負債(I)	33,852	58,375	35,463	35,463	35,045	35,559
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(U)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(I)	0	0	0	0	0	0
差引不良債務(オ)	223,546	332,725	454,260	617,010	920,185	1,088,008	
{ (I)-(I) } - { (A)-(U) }							
単年度資金不足額()		75,187	109,179	121,535	162,750	303,175	167,823
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		100.02%	100.07%	100.09%	103.23%	102.44%	101.28%
不良債務比率 $\frac{(I)}{(A)} \times 100$		11.30%	16.03%	20.17%	26.57%	39.26%	45.93%
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		91.23%	92.55%	91.18%	93.86%	94.94%	94.50%
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		1.66%	1.67%	2.00%	1.06%	1.05%	1.03%
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額(H)		0	0	0	0	0	0
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{(a)} \times 100$		-	-	-	-	-	-
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率		-	-	-	-	-	-
病 床 利 用 率		72.11%	73.19%	76.53%	77.90%	78.85%	80.05%

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (市立恵那病院)
--------------	--------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
区分							
収 入	1. 企 業 債	42,000	34,000	45,000	45,000	45,000	45,000
	2. 他 会 計 出 資 金	41,072	39,809	49,137	62,926	60,236	62,407
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金	0	11,220	2,160	172,935	0	0
	7. そ の 他	0	0	0	5,040	0	0
	収 入 計 (a)	83,072	85,029	96,297	285,901	105,236	107,407
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	83,072	85,029	96,297	285,901	105,236	107,407	
支 出	1. 建 設 改 良 費	61,572	62,434	62,592	238,509	60,000	60,000
	2. 企 業 債 償 還 金	32,199	47,247	60,954	74,881	79,104	82,360
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	支 出 計 (B)	93,771	109,681	123,546	313,390	139,104	142,360
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	10,699	24,652	27,249	27,489	33,868	34,953	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	10,699	24,652	27,249	27,489	33,868	34,953
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
計 (D)	10,699	24,652	27,249	27,489	33,868	34,953	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	179,303	168,080	231,738	270,799	273,489	241,318
資 本 的 収 支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	41,072	39,809	49,137	62,926	60,236	62,407
合 計	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	220,375	207,889	280,875	333,725	333,725	303,725

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (国民健康保険上矢作病院)
--------------	-------------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	860,432	919,361	939,991	932,481	903,700	905,633
	(1) 料 金 収 入	782,129	831,938	855,319	833,849	804,498	805,934
	(2) そ の 他	78,303	87,423	84,672	98,632	99,202	99,699
	うち他会計負担金	20,169	27,015	28,588	39,397	39,397	39,397
	2. 医業外収益	49,674	86,861	88,904	115,577	107,754	114,994
	(1) 他会計負担金・補助金	26,439	62,744	63,186	90,433	82,018	89,155
	(2) 国(県)補助金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	23,235	24,117	25,718	25,144	25,736	25,839
	経 常 収 益 (A)	910,106	1,006,222	1,028,895	1,048,058	1,011,454	1,020,627
	入	1. 医業費用 b	894,454	947,769	974,688	995,269	953,766
(1) 職 員 給 与 費 c		509,683	558,870	582,364	588,474	572,367	588,489
(2) 材 料 費		231,776	230,831	235,472	243,669	243,525	239,579
(3) 経 費		95,902	95,235	99,600	100,218	95,410	96,577
(4) 減 価 償 却 費		52,465	60,127	55,170	48,125	39,618	36,398
(5) そ の 他		4,628	2,706	2,082	14,783	2,846	2,865
2. 医業外費用		42,148	45,740	42,246	43,460	44,090	44,548
(1) 支 払 利 息		2,745	4,120	3,822	3,630	3,430	3,133
(2) そ の 他		39,403	41,620	38,424	39,830	40,660	41,415
経 常 費 用 (B)		936,602	993,509	1,016,934	1,038,729	997,856	1,008,456
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		26,496	12,713	11,961	9,329	13,598	12,171
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	0	0	0	0	0	0
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	0	0	0	0	0	0
純 損 益 (C) + (F)		26,496	12,713	11,961	9,329	13,598	12,171
累 積 欠 損 金 (G)		323,401	310,688	298,727	289,398	275,800	263,629
不良債務	流 動 資 産 (ア)	404,199	479,415	548,182	594,766	622,294	656,975
	流 動 負 債 (イ)	61,900	74,392	74,690	78,123	73,788	74,425
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (I)	0	0	0	0	0	0
差引 不 良 債 務 (オ)	342,299	405,023	473,492	516,643	548,506	582,550	
{ (イ) - (I) } - { (ア) - (ウ) }							
単 年 度 資 金 不 足 額 ()		4,328	62,724	68,469	43,151	31,863	34,044
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.17%	101.28%	101.18%	100.90%	101.36%	101.21%
不 良 債 務 比 率 $\frac{(I)}{(A)} \times 100$		39.78%	44.05%	50.37%	55.41%	60.70%	64.33%
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		96.20%	97.00%	96.44%	93.69%	94.75%	93.95%
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		59.24%	60.79%	61.95%	63.11%	63.34%	64.98%
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		0	0	0	0	0	0
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{(a)} \times 100$		-	-	-	-	-	-
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率		-	-	-	-	-	-
病 床 利 用 率		89.1%	93.9%	94.4%	96.4%	96.4%	96.2%

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	岐阜県恵那市 (国民健康保険上矢作病院)
--------------	-------------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度	
収 入	1. 企業債	124,000	0	0	0	0	28,875	
	2. 他会計出資金	37,794	26,206	23,531	16,270	22,322	15,185	
	3. 他会計負担金	3,152	0	0	0	0	0	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(県)補助金	35,284	2,614	0	31,658	2,625	2,625	
	7. その他	0	0	0	0	0	0	
	収入計(a)	200,230	28,820	23,531	47,928	24,947	46,685	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分(c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a) - {(b) + (c)}(A)	200,230	28,820	23,531	47,928	24,947	46,685	
	支 出	1. 建設改良費	184,089	12,616	6,179	38,893	14,986	36,810
		2. 企業債償還金	36,055	31,334	31,547	19,440	22,244	16,827
3. 他会計長期借入金返還金		0	0	0	0	0	0	
4. その他		0	0	0	0	0	0	
支出計(B)		220,144	43,950	37,726	58,333	37,230	53,637	
差引不足額(B) - (A)(C)	19,914	15,130	14,195	10,405	12,283	6,952		
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	19,914	15,130	14,195	10,405	12,283	6,952	
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	0	0	0	0	0	0	
計(D)	19,914	15,130	14,195	10,405	12,283	6,952		
補てん財源不足額(C) - (D)(E)	0	0	0	0	0	0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)	0	0	0	0	0	0		
実質財源不足額(E) - (F)	0	0	0	0	0	0		

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度	23年度
収益的収支	(0) 46,608	(0) 89,759	(0) 91,774	(0) 129,830	(0) 121,415	(0) 128,552
資本的収支	(0) 37,794	(0) 26,206	(0) 23,531	(0) 16,270	(0) 22,322	(0) 15,185
合計	(0) 84,402	(0) 115,965	(0) 115,305	(0) 146,100	(0) 143,737	(0) 143,737

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。